

浜通りの水稲、野菜の有機・特別栽培を応援します。

浜通りオーガニックだより

26号 平成20年6月20日

ホームページにも掲載

<http://www.pref.fukushima.jp/nourin-sousou-fut/>

発行：浜通り方部有機栽培等普及推進プロジェクト会議

事務局：相双農林事務所 双葉農業普及所有機農産物推進担当

電話 0240-22-7982 FAX 0240-22-3735

地域の動き 検討会等の開催

< 双葉地方の水稲アイガモ除草情報交換会を開催 (JAふたば水稲有機 特裁研究会) >

5月1日、JAふたば水稲有機・特裁研究会主催で、相双家畜保健衛生所から講師を招き、除草に用いるアイガモへのワクチン投与の説明を受けながら、情報交換会が行われました。本年は、アイガモ除草を行う生産者が18名になり、3種類1,300羽のアイガモが水田で活躍します。



写真1 千葉県産アイガモ



写真2 熊本県産アイガモ



写真3 大阪府産アイガモ

有機栽培等実証ほの主な動き

1 相双農林事務所 農業振興普及部

水稲(コシヒカリ)の有機栽培実証ほの苗は、5月12日頃から低温の影響による立枯病、ムレ苗の発生が見られ、予定より10日程早く、5月18日に移植が行われました。移植の翌日に屑大豆を散布し、移植9日後(5月27日)に1回目のチェーン除草機による除草を実施しました(写真4,5)。

水稲(コシヒカリ)の特別栽培は、5月16日に初・中期一発タイプの除草剤散布が行われ、今後は、畦畔の草刈りが行われる予定です。活着は良好でしたが、その後は低温の日が続き、生育はやや遅れています。5月28日現在の生育状況は、草丈31.6、茎数108本/、葉齢6.4Lです(写真6)。

野菜(ブロッコリー)の特別栽培は、5月28日現在、葉齢が12.7Lで、間もなく出蕾期となります(写真7,8)。5月中旬も気温が低かったため、草高が低く、草勢はやや弱い状況です。

フェロモントラップによるコナガの5月下旬までの誘殺頭数は、少ない状況です。



写真4 チェーン除草作業(5月27日)



写真5 除草後の状況(5月27日)



写真6 特裁移植32日後(5月28日)



写真7 定植約45日後のほ場(5月28日)



写真8 株の様子(5月28日)

2 相双農林事務所 双葉農業普及所

水稻の有機栽培(富岡町)は、5月27日に田植えが行われました(写真9)。苗は露地プール育苗によりズングリとした健苗(草丈15.7cm、葉齢3.8葉)になりました。5月9日よりアイガモ育雛が開始され、イタチ、ネコ等の獣害に注意しながら本田での雑草防除の準備が進められています(写真10)。

露地野菜(浪江町)の有機栽培(カボチャ)は、順調に生育し5月19日に被覆資材(不織布)を除き、追肥 耕耘しました。(写真11)。また、敷きワラの代わりにアブラムシ回避効果が期待される銀色ワリフを被覆しました。(写真12)

施設野菜(双葉町)の有機栽培(ミニトマト)は、5月10日に定植を行いました(写真13)。5月に入り天候にも恵まれ、苗は徒長気味でしたが仮植時に加えた堆肥と有機質肥料の効果がみられ黄化などの欠株はほとんどありませんでした。



写真9 水稲有機ほ場田植え(5/27)



写真10 アイガモの育雛(5/9)



写真11 有機カボチャほ場追肥(5/19)



写真12 有機カボチャほ場(5/19)



写真13 有機ミニトマト定植(5/10)

3 いわき農林事務所 農業振興普及部

水稻の有機栽培実証ほでは、田植えが5月21日に行われました。苗は病気の発生が見られず、良好な苗となりました(草丈16.0cm、葉齢4.3葉)。また、イネミズゾウムシ対策の波板を昨年と同様に、田植え後直ちに設置しました(写真14)。昨年はイネミズゾウムシの被害が軽減されましたので、本年も安定的な防除効果を確認する予定です。

ネギの有機栽培は、ほぼ発芽揃いになりました。やや生育にばらつきがあるものの生育は概ね良好で、現在草丈が20cm程になっています。目立った病害虫の発生もなく順調に生育しています(写真15)。

トマトの特別栽培は、現在15段果房を収穫しています(写真16)。5月に入ってコナジラミ類の発生が見られましたが、効果的な薬剤を適期に散布して増加を防止しています。収穫終盤にさしかかり、6月末には栽培終了する予定です。



写真14 水稲有機ほ場波板設置作業(6/21)



写真15 有機ネギ生育状況(5/19)



写真16 特栽培トマト生育状況(5/19)

お知らせ **公開セミナー「有機農業を基本から考える」が開催されます。**

月日：7月3日(木)～4日(金) 参加費：1,000円

場所：福島県農業総合センター 多目的ホール(郡山市日和田町)

NPO法人有機農業技術会議主催により、有機農業実証圃見学会、情報交換会及び研究会が行われます。申込みは農業総合センター有機農業推進室公開セミナー担当までご連絡ください。